



2月12日 福幸きらり商店街跡地利活用案アンケート結果

昨年12月から約2ヶ月間にわたり、福幸きらり商店街跡地の利活用のアイデア募集を行った結果、141名から175件のアイデアが寄せられ、2月12日（金）に開催された「第2回福幸きらり商店街跡地利活用事業検討委員会」にて、アンケートの分析結果が紹介されました。

175案のうち、「子供・子育て関連」が全体の57.7%を占め、「産業振興関連」17.7%、「文化・教育・スポーツ関連」13.1%、「高齢者福祉関連」8.6%と続いています。当委員会では、あそび場プロジェクト、郷土芸能伝承施設建設のプレゼンテーションも行われました。今後、町民のニーズを更に深化し検討を進めてまいります。

なお、アンケート結果分析を含めた検討資料については、町ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

アンケート分析結果

No	項目	実数	構成比
1	子供・子育て 関連	101	57.7%
2	産業振興 関連	31	17.7%
3	文化・教育・スポーツ 関連	23	13.1%
4	高齢者福祉 関連	15	8.6%
5	その他	5	2.9%
	合計	175	100.0%



2月16日 食生活改善推進員2名が受賞

2月16日（火）全国食生活改善推進員協議会名誉会員賞に芳賀キヨさんが、岩手県食生活改善推進員団体連絡協議会長表彰を黒澤りえ子さんが受賞しました。お二人とも食生活改善推進員としての活動が評価されての受賞となりました。芳賀さんが受賞された名誉会員賞は食生活改善推進員として長年尽力してきた90歳以上の方に贈られるものです。芳賀さんは、「色々な方とも交流したことが、私の糧になりました。90歳の名誉会員は考えてもいなかったもので、感無量です。」と話されていました。



2月22日 統計調査員表彰伝達式を開催しました

2月22日（月）に大槌町役場中会議室において統計調査員表彰伝達式を行いました。この表彰は、長年にわたる国や県の統計調査に尽力され、その功績が顕著であった統計調査員が受賞しました。

【農林水産大臣表彰】

2020年農林業センサスに従事し、その成績が優秀で、他の模範となる者
（統計指導員）太田伸哉さん （統計調査員）三浦幸保さん

【岩手県知事表彰】

統計調査員として30年以上従事し、その成績が優秀で、他の模範となる者
佐々木和之さん 三浦藏七さん 三浦幸保さん

【岩手県統計協会会長感謝状】

統計調査員として10年以上従事し、その成績が特に優秀である者
久保和子さん 佐々木伸一さん 三浦茂男さん



3月6日

「桜木町三陸沿岸道路避難スペース」の現場説明会を行いました

国土交通省南三陸国道事務所と協議し、整備を進めてきた「桜木町三陸沿岸道路避難スペース（津波避難階段および避難スペース）」が完成し、3月6日（土）桜木町自治会役員を対象とした現場説明会を行いました。

危機管理室から避難スペースに係る概要説明を行い、参加者は津波避難階段を登り、避難スペースを確認しました。

津波災害発生時には地域住民の生命を守るための緊急避難場所として活用が見込まれます。



3月11日 大槌町追悼と希望の花火

東日本大震災津波から10年を迎えた3月11日（木）、大槌漁港において「大槌町追悼と希望の花火」の打ち上げを行いました。打ち上げは、これまで物心両面からご支援をいただいた秋田県大仙市を通じて、あの「大曲の花火」で有名な、大曲の花火協同組合（小松忠信代表理事）の皆さん（写真右下）へ依頼しました。

プログラムの前半は、尺玉（花火が開いた時の大きさが約300m）を中心に「追悼」をテーマとした白菊やはまぎくなどを打ち上げ、後半は「希望」をテーマとしたスターマイン（速射連発花火）など、約25分間、合計約700発を打ち上げました。

なお、「大槌町復興祈願フィナーレスターマイン」と名付けられフィナーレを華々しく飾った花火は、同組合の皆様から寄贈されたものです。心から御礼申し上げます。

